

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 3

(平成17年11月分)

号 機	3号機	定 期 検 査	第3回定期検査
件 名	スクラム弁ボンネット部の水のにじみについて		
月 日	平成17年11月21日(月)	発 生	発 見 確 認
場 所	原子炉建屋	設 備	制御棒駆動水圧系 設備区分 安全上重要な系統
設備概要	原子炉の緊急停止(スクラム)の際は、スクラム弁が開弁し、制御棒駆動機構の駆動ピストン下面に水圧がかかることで、制御棒が急速に挿入されます。		
所 見	<ul style="list-style-type: none"> ・制御棒駆動水圧系の検査において、スクラム弁(入口弁)のボンネット部で水のにじみを発見しました(11月21日)。当該弁を分解点検したところ、弁箱側のフランジ面に微小なゴムマットの破片*を確認しました(11月21日)。 ・原因は、10月10日から10月26日に実施した当該弁の分解点検時に、微小なゴムマットの破片がシール用のOリングに付着した状態でフランジ面に組み込まれたため、その部分から漏えいに至ったものと推定されます。 ・当該弁については、Oリングを新品と交換した後、漏えい検査および機能検査を実施し、異常がないことを確認しました。(11月22日) ・なお、にじんだ水は復水であり、放射性物質をほとんど含んでおりません。 <p>ゴムマットは当該弁の点検において、機器および床面の保護のために使用しているものです。</p>		
	<p>The diagram shows the Scram valve system components: 制御棒挿入 (Control rod insertion), スクラム出口弁 (Scram outlet valve), スクラム排出容器へ (To Scram discharge container), スクラム入口弁 (Scram inlet valve), スクラム駆動機構 (Scram drive mechanism), スクラムパイロット弁 (Scram pilot valve), スクラムボンネット部 (Scram bonnet part), スクラムアクキュムレータ (Scram accumulator), and 排気 (Exhaust). A red circle highlights the Scram inlet valve. A photograph shows a small black fragment labeled 'ゴムマット破片' (Rubber mat fragment) next to a ruler. A vertical dimension line indicates '約650mm' (Approx. 650mm) for the bonnet part.</p>		